

事業番号	04 07 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	□ 当初要求	□ 当初予算案	■ 補正予算案	□ 点検
事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業	部局	県民文化部 こども若者局	課・室	こども・家庭課 児童相談・養育支援室	
	実施期間	不明～	E-mail	kodomo-katei @ pref.nagano.lg.jp		

## 1 現状と課題

- ・全国の子育て中のひとり親家庭の相対的貧困率が40%を超えてる。
- ・子どもの貧困の課題として、「家庭の養育環境が十分でない」「多様な教育資源が選択できない」「要支援家庭の孤立」等が挙げられる。
- ・子どもが貧困状態にあることは、その子の将来に影響を与えるだけでなく、世代を越えて連鎖し、困難な家庭状況を固定化するおそれがある。

## 2 事業目的

家庭の状況にかかわらず、すべての子どもが自身の能力を発揮し、夢や希望の実現に向けて挑戦できる社会の構築を目指す。

## 3 事業目的を達成するための取組

### ① ひとり親家庭の就業や生活基盤安定のための支援

・令和6年度母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金の確定精算に伴う返還金の計上

・子どもの生活・学習支援事業の実績見込みに伴う減額

※その他の事業は当初予算、11月補正のとおり

### ② 児童養護施設等に入所していた大学生等に対する奨学金の給付

・寄付額の確定等に伴う積立金の減額

・実績見込みに伴う減額（飛び立て若者奨学金給付事業）

※その他の事業は当初予算のとおり

## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度			R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	母子家庭等就業・自立支援センター新規登録者の就職率	%	75.0	61.4	↘	75.4	↗	68.6	↗	過去5年の母子家庭等就業・自立支援センター新規登録者の就職率を上回る数値を目標とする。	↗	
②	代替養育を受けていた子どもの大学等進学率	%	37.5	39.1	↗	36.0	↘	49.7	↗	過去5年間（R1～R5）では、大学等進学率（平均28.8%）を就職率（53.8%）が上回る水準であることを踏まえ、進学率と就職率が同じとなる値を目標とする。	↗	

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況			目標 年/数値
				年/年度	数値	年/年度	
4-1②	子ども・若者が夢を持てる社会の創造						

## 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額						決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	59,949	196,842	5,124	△ 46,589	261,915	37,644		5.0
R6年度	0	161,013	36,336		197,349	33,187	120,757	5.0
R5年度	0	148,538	466,328		614,866	28,520	483,021	5.0

事業番号	04 07 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	□ 当初要求	□ 当初予算案	■ 补正予算案	□ 点検
事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業	部局	県民文化部 こども若者局	課・室	こども・家庭課 児童相談・養育支援室	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
1	ひとり親家庭福祉推進事業	9,061 千円	19,520 千円	予算現額 <u>26,177</u> うち今回 補正額 <u>△ 23,131</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ひとり親家庭養育費相談事業	直接 補助金	ひとり親家庭の養育費確保を支援するため、弁護士による法律相談及び公正証書の作成、保証契約の締結に係る費用の補助を実施 法律相談の開催：48回 公正証書等の作成に係る費用の補助：10人	
2	母子父子寡婦福祉資金特別会計繰出金	繰出金	一般会計から母子父子寡婦福祉資金特別会計への繰出し 繰出金額：12千円	
3	子どもの生活・学習支援事業	補助金	市町村が実施する、ひとり親家庭等の子どもに対する学習支援および経済的困難を抱える家庭の子どもに対する大学受験費用等の支援に係る経費の一部を補助 <u>実績見込みに伴う補助金の減額</u> 補助予定：14市町村	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
2	ひとり親家庭就業・自立支援事業	61,498 千円	55,157 千円	予算現額 <u>61,072</u> うち今回 補正額 <u>12,242</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	就業・自立支援センター事業	直接 委託 その他	就業支援員を配置し、無料職業紹介事業所として職業の紹介、情報提供を行うほか、就業支援講習会を4地域で実施 <u>令和6年度母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金の確定精算に伴う返還金の計上</u> 講座の開催予定：16回/地域	
2	職業能力開発事業	直接	ひとり親の職業能力開発のため、訓練受講の促進や訓練期間中の生活支援の給付金を給付 ※県の給付金は郡部を対象 ・自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金等 給付見込：27人	
3	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	補助金	高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在籍し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親に対する入学・就職準備金及び自立に向けて意欲的に取り組むひとり親に対する住宅支援資金を貸付(返還免除条件付) 貸付見込：8人	

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
<b>3</b>	<b>子どもの未来支援事業</b>		57,354 千円	58,154 千円	予算現額 うち今回 補正額 63,004 △ 35,700 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	〔ルートイングループ寄付金活用〕 飛び立て若者奨学金給付事業	補助金	長野県が措置し、児童養護施設等に入所していた大学生等に対する奨学金の給付 <u>実績見込みに伴う補助金の減額</u> <u>奨学金：30人 入学一時金：10人</u>		
2	児童養護施設入所児童等の未来支援事業	交付金	児童養護施設が実施する入所児童の科学体験充実等に対する費用への助成 <u>助成予定：7施設</u>		
3	積立金	直接	<u>「子どもの未来支援基金」「ルートイングループ・永山勝利」大学修学等支援基金</u> への積立 <u>寄付額の確定等に伴う積立金の減額</u> <u>積立額：48,412千円</u>		

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
<b>4</b>	<b>ひとり親世帯に対する給付金給付事業</b>	217,638 千円	64,518 千円	予算現額 うち今回 補正額 111,662 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分) 納付事業	直接	食費等の物価高騰に直面するひとり親世帯の生活の支援を行うため、特別給付金を支給（給付額：児童1人当たり1万円） <u>支給見込者：2,176世帯</u>	